RICOH TotalFlow
Report Operating Manager - Tool-R01 1.0.8

README

Copyright RICOH JAPAN Corporation. 2010, 2026, All rights reserved.

このたびは，本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用の前に，下記，取扱説明書と合わせて必ずお読みください。
・RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（解説編）
・RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（操作編）

本書は改良のため，予告なしに変更する事があります。

他社所有名称に対する表示
・Microsoft, Windows, Windows Server, SQL Serverは，米国
Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・VMware, VMware vCenter Server, VMware Cloudは米国およびその他の地域における
Broadcom Inc.またはその関連会社の登録商標または商標です。
・Amazon Web Services, AWSおよびAmazon Correttoは，米国その他の諸国における
Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
・Adobe, PostScriptは，Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国および
その他の国における登録商標または商標です。
・SVF, SVFX-Designer, Universal Connect, Report Director Enterprise, RDE, EURは，
ウイングアーク１ｓｔ株式会社の登録商標です。
・日立製作所，uCosminexusは，株式会社日立製作所の登録商標です。
・活文は，株式会社日立ソリューションズの登録商標です。
・RICOH, TotalFlow, RPCSは，株式会社リコーの登録商標です。
・ESC/Pは，セイコーエプソン株式会社の商標です。
・インテル，Intel，Pentium，Xeonは，アメリカ合衆国またはそのほかの国における
Intel Corporationの商標です。
・OracleとJavaは，Oracle Corporation 及びその子会社，関連会社の米国及び
その他の国における登録商標です。文中の社名，商品名等は各社の商標または
登録商標である場合があります。
・InstallShieldは，InstallShield Software Corporationの登録商標です。
・その他，記載されている製品名，会社名は，各社の登録商標もしくは商標です。

略称説明，記憶容量の表記については各種取扱説明書の「はじめに」をご覧ください。

記載項目
1. 動作環境
2. 前提プログラム/関連プログラム
3. 機能追加内容
4. 修正内容
5. インストール/アンインストール/セットアップについて
6. 注意事項および制限事項
7. 本バージョンへのバージョンアップについて

---

1. 動作環境

・フィルタプログラムの動作環境については
「RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（解説編）」の
「付録B 動作環境」および「付録C ディスク/メモリ使用量」を参照してください。

---

2. 前提プログラム/関連プログラム

・TotalFlow-RO Base 1.0.8 以降

---

3. 機能追加内容

3.1 1.0.8での機能追加内容

(1)TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.8に対応しました。

3.2 1.0.7での機能追加内容

(1)TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.7に対応しました。

3.3 1.0.6での機能追加内容
(1)TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.6に対応しました。

3.4 1.0.5での機能追加内容
(1)TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.5に対応しました。
(2)冗長化環境において運用中に障害が発生した場合に，処理が不十分な
データを削除するバッチファイルを提供しました。

3.5 1.0.4での機能追加内容
(1)TotalFlow Report Operating Manager Base-R01 1.0.4に対応しました。

---

4. 修正内容

4.1 1.0.8での修正内容
(1)入力データ形式がCSV形式において，ヘッダレコード有りのレコード構成の時，
項目レコードを除いた最初に読み込むレコードがヘッダレコードではない場合，
CSV変換プログラムにてメモリアクセス違反が発生し，アプリケーションエラーが
発生する場合がある問題を修正しました。

4.2 1.0.7での修正内容
(1)インストール時に意図しないアプリケーションやDLLを実行されないように，アプリケーションの
実行およびDLL読み込み時のパスの指定を修正しました。

4.3 1.0.6での修正内容
当該事項なし。

4.4 1.0.5での修正内容
当該事項なし。

4.5 1.0.4での修正内容
当該事項なし。

---

5. インストール/アンインストール/セットアップについて
・フィルタプログラムのセットアップにつきましては，
「RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（解説編）」の
「2.6 「フィルタプログラム」のインストールと設定」を参照してください。

---

6. 注意事項および制限事項
・「Report Filter Service」サービスを使用している場合，
本製品のインストールおよびアンインストールは，
「Report Filter Service」サービスを停止してから行ってください。
・インストール時に指定するインストール先のディレクトリはフルパスで
128バイト以内のディレクトリパスを指定してください。
・インストールはインストール対象のPCに対し管理者権限(Administrator権限)のある
OSユーザで行ってください。
・インストール先のディレクトリとしてデフォルトのディレクトリを指定した場合，
フィルタプログラムの実行OSユーザの権限について以下のことに注意してください。
（ａ）「Report Filter Service」サービスの実行において，Administrator以上の権限が必要となります。
・既に本製品をインストールして運用している場合，以下のことに注意してください。
（ａ）運用中の実行環境を引き継ぐ場合
CD-ROM内のSetup.exeを起動し，修正インストールを行ってください。
（ｂ）運用中の実行環境を初期化する場合
本製品のインストール前に，必ずアンインストールを行ってください。
また，実行時に作成されるファイルなどにより，ディレクトリやファイルが
アンインストールで削除されない場合がありますので，本製品のインストール
ディレクトリを削除してください。
・その他，フィルタプログラムを使用する上での注意事項および制限事項については
「RICOH TotalFlow Report Operating Manager 取扱説明書（解説編）」の
「付録D 注意事項および制限事項」を参照してください。

---

7. 本バージョンへのバージョンアップについて

7.1 バージョンアップ方法

最新バージョンへバージョンアップを行う場合は以下の手順で行ってください。

① インストーラCD-ROM中の setup.exe を実行してください。
② 表示されたインストーラの画面で「修正(E)」を選択し「次へ(N)>」をクリックします。

7.2 バージョンアップ時の注意事項

(1) バージョンアップ時は管理者権限にて実施してください。
(2) バージョンアップ時の初期設定パラメタファイルについてはバージョンアップ前に
設定したパラメタから更新を行いません。
(3) バージョンアップにより，新たに追加された機能を使用する場合，初期設定パラメタの
指定の追加が必要となる場合があります。上記の手順でバージョンアップ後，
対象となるパラメタを手動で追加してください。
また，以下の通りのファイル名で最新の形式の初期設定パラメタファイルがインストール
されておりますので，設定を行う際は参考にしてください。
フィルタプログラム： FlService.ini.org
(4) バージョンアップ後の環境からのダウングレードについてはサポートしておりません。

－以上－